



## みず こおり い 水に氷を入れたらなぜパチパチ音がするの

### こおり くうき はい 氷に空気のあわが入っているとき

こおり のかけらを一つか二つ、みず なか い 水の中に入れてみると、こおり わ おと 氷が割れる、パチパチという音がします。それから、フライをあげるときに出るような、ジュジュというような音が、聞こえます。

こおり がとけるときに、すべて、パチパチという音がしているわけではありません。また海にうかんでいる ひょうざん 氷山が、フライをあげるときのよう、おと 音がしているのを、ふね のりくみん き 船の乗組員が聞いています。

こおり わ おと 氷が割れるのは、こおり みず あた 氷が水によって温められるからです。しかし、パチパチという音がするのは、こおり がとけるときに、こおり なか はい 氷の中に入っていた、ちい くうき は 小さな空気のあわが、破れつするときにで おと 出る音です。

くうき はい 空気のあわが入っていない氷が、とけるときには、こおり わ おと 氷が割れる音だけです。

### れい しつ つく こおり くうき はい 冷とう室で作る氷は、空気のあわが入りやすい

れい しつ こ れい しつ い みず い ふうふう、冷蔵庫の冷とう室に、コップに入れた水を入れておくと、くうき はい しろ 空気のあわが入った白い氷ができます。

それは、コップに入れた水がこおるとき、みず きゅう ひ みず 水が急に冷やされ、水にとけていたくうき と 空気が閉じこめられて、くうき 空気のあわができるからです。（監修・青木 国夫）

